

## リニアテクノロジー、「LT8582」を販売開始

フォルト保護を搭載したデュアル 3A、2.5MHz、42V 昇圧/反転 DC/DC コンバータ

2012年1月25日 リニアテクノロジー株式会社は、出力の短絡、入力/出力の過電圧および過熱状態に対するフォルト保護機能を備えた、独立した2チャンネルの昇圧 DC/DC コンバータ「[LT8582](#)」の販売を開始しました。LT8582EDKD は 7mm x 4mm DFN-24 パッケージで供給され、1,000 個時の参考単価は 375 円(税込み)から、インダストリアル温度(-40°C~125°C)バージョンの LT8582IDKD は 413 円(同)からで、リニアテクノロジー国内販売代理店各社経由で販売されます。製品の詳細に関する情報は、リニアテクノロジーの Web サイトをご参照ください (<http://www.linear-tech.co.jp/product/LT8582>)。

LT8582 の各チャンネルは、2 個の 42V スイッチ (1.7A のマスター・スイッチと 1.3A のスレーブ・スイッチ) を内蔵し、これらのスイッチを連結することによって、電流制限値を合計 3A にすることができます。LT8582 は 2.5V~22V の入力電圧で動作し、40V の過渡電圧に耐えることができるので、1 セル・リチウムイオンから車載バッテリーに至る入力源のアプリケーションに適応します。LT8582 は各チャンネルを個別に、昇圧、SEPIC、反転、フライバックのいずれかのコンバータとして構成可能なので、さまざまなローカル電源設計に最適です。4mm x 7mm DFN パッケージで供給され、外付け部品も小型なので、ソリューションのコストを最小限に抑えつつ、実装面積を小さくすることができます。

LT8582 のスイッチは、連結状態で 2.75A 時に  $V_{CESAT}$  が 0.27V と低いので、最大 90% の効率を達成します。また、パワーグッド・ピンを備えており、シーケンス制御が簡単です。スレーブ・スイッチにより、非常に効率的で外付け部品がほとんど不要な高電力チャージポンプ・トポロジーが可能で、高い出力電圧を生成することができます。スイッチング周波数は 200kHz~2.5MHz の範囲で、1 本の抵抗で設定するか外部クロックに同期させることができるので、外付け部品のサイズを最小限に抑え、ノイズに敏感な周波数帯域を回避できます。最適なシステム性能を得るために、低電圧ロックアウト (UVLO) をユーザーが調整可能です。また、チャンネルごとに 1 本の抵抗で出力電圧を設定できるので、外付け部品は最小限で済みます。このほかに、外部同期、出力の短絡保護、周波数フォールドバックといった機能も搭載しています。

### LT8582 の主な特長:

- 42V、3A のデュアル連結パワースイッチ
- マスター/スレーブ (1.7A/1.3A) スイッチ設計
- 広い入力電圧範囲: 2.5V~22V で動作、過渡電圧は最大 40V
- パワーグッド・ピンにより、シーケンス制御が可能
- スwitching 周波数: 最大 2.5MHz

## リニアテクノロジー、「LT8582」を販売開始

フォルト保護を搭載したデュアル 3A、2.5MHz、42V 昇圧/反転 DC/DC コンバータ

- チャンネルごとに、昇圧、SEPIC、反転またはフライバック・コンバータとして容易に構成可能
- 低  $V_{CESAT}$  スイッチ: 2.75A 時に 270mV(標準)
- 外部クロックに同期可能
- 出力の短絡保護
- ゆっくり変化する入力信号を受け入れる高利得の SHDN ピン
- 24 ピン 7mm x 4mm DFN パッケージ
- フォルト保護付き、デュアル 3A、42V 昇圧/反転 DC/DC コンバータ

フォトキャプション: フォルト保護付き、デュアル 3A、42V 昇圧、反転または SEPIC DC/DC コンバータ

Copyright: 2012 Linear Technology Corporation

###

### リニアテクノロジーについて

S&P 500 の一員であるリニアテクノロジーは、過去 30 年にわたり広範囲に渡る高性能アナログ IC の設計・製造及びマーケティング活動を行い、世界中の多くの企業に提供しています。リニアテクノロジーの半導体は、私たちのアナログ世界と「通信」、「ネットワーキング」、「産業」、「自動車」、「コンピュータ」、「医療」、「精密機器」、「民生」さらには「軍需航空宇宙」システムで幅広く使用されている、デジタル・エレクトロニクスとの架け橋の役目を担っています。リニアテクノロジーは、パワーマネージメント、データ変換、信号調整、RF、インタフェース、 $\mu$  Module サブシステムを設計・製造しています。

LT, LTC, LTM,  $\mu$  Module 及び会社ロゴは Linear Technology Corporation の登録商標です。その他の登録商標・商標は、それぞれの所有者にその権利が帰属します。記載内容は予告なしに変更される場合があります。

メディアの方お問い合わせ先:

ミアキス・アソシエイツ 河西(かさい)

TEL: 0422-47-5319、Email: [linear-pr@miacis.com](mailto:linear-pr@miacis.com)

記事掲載時お問合せ先:

〒102-0094 東京都千代田区紀尾井町 3-6 紀尾井町パークビル 8F

リニアテクノロジー株式会社 TEL: 03-5226-7291(代表)

<http://www.linear-tech.co.jp/>

本社メディア担当者

John Hamburger, Director Marketing Communications

[jhamburger@linear.com](mailto:jhamburger@linear.com) 408-432-1900 ext 2419

Doug Dickinson, Media Relations Manager

[ddickinson@linear.com](mailto:ddickinson@linear.com) 408-432-1900 ext 2233

以上